公共空間利活用プロジェクトに関する企画チーム 第6回プロデュース会議の実施報告

公共空間利活用プロジェクトとして、第6回プロデュース会議を開催しました。

- 1 日 時 令和5年12月20日(水)14:00~16:00
- 2 場 所 市役所4階404会議室・オンライン
- 3 参加者 企画メンバー6人
- 4 内容

(1) はじめに・市の公共空間情報

前回までの決定事項として、外環上部丸山台広場を活用した企画内容と懸案事項のおさらいをしました。その後、市内の公園や広場について公共空間の情報共有をしました。公園は住民の憩いや遊びを楽しむオープンスペースであり、公園内行為許可申請で地域の催しやにぎわいづくりの場として使用することができます。行為許可には事前協議が必要なことや使用料がかかる場合があることの共有がありました。

(2) 秋企画の振り返り

11月23日(木・祝)に実施した秋企画「広場でピクニックしてみよう」を振り返りました。まず、トライアル企画の実施報告として、広場の使い方や実施条件の検証結果を共有しました。さらに、車両を乗り入れする際の広場利用を検証し、活動内容に応じた車両台数の制限や動線を分離する対策が必要なことがわかりました。

次に、企画メンバーで意見を出し合い、秋企画を振り返りました。特に、広場が市民の ふれあいの場になっていたことについて意見交換し、「ピクニック」という幅広い目的で 集まった人同士、個々の活動や食べ物交換で仲良くなったり、おしゃべりや出会いを楽 しんだり、人との交流が生まれる企画になったことを確認しました。また、プロデュー ス側も会話する時間やゆとりを持ち、人とふれあえる企画が理想だとわかりました。

(3) 春介画に向けて

広場の強み(駅近、音を出せる、火器使用可、車両乗り入れ可)を生かす企画方針とし、 参加者同士がふれあえる場、音楽を出せるエリア等のテーマ別に広場を区画する提案があ りました。

(4) 次回プロデュース会議

第7回1月12日(金)のプロデュース会議では、春企画の内容を話し合います。







ワークショップの様子